

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社葵プロモーション
 コード番号 9607 URL <http://www.aoi-pro.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 高瀬 哲
 (氏名) 八重樫 悟

TEL 03-3779-8000

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,809	△15.7	△104	—	△160	—	△121	—
21年3月期第1四半期	3,331	—	△31	—	△46	—	△148	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第1四半期	△10.12	—
21年3月期第1四半期	△12.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第1四半期	16,283	8,656	52.7	717.46
21年3月期	16,591	8,964	53.5	741.96

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 8,583百万円 21年3月期 8,877百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	7.00	—	16.00	23.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	7.00	—	16.00	23.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期	7,750	0.9	220	△13.4	200	△11.0	90	—	7.40
連結累計期間	16,950	1.1	880	100.4	810	104.7	410	—	33.75

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	13,334,640株	21年3月期	13,334,640株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	1,371,262株	21年3月期	1,370,254株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	11,963,873株	21年3月期第1四半期	12,165,851株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、深刻な同時不況に陥った世界経済が金融市場の不安緩和や实体经济の落ち込みへの歯止め等から景気底入れ感を示しつつあるのと同様に、経済指標の一部は最悪の状態から脱し改善傾向にあります。しかしながら、わが国経済を牽引してきた輸出は未だ減少を続け、企業業績は低迷し設備投資も動きがなく、雇用・所得環境の悪化から個人消費も相変わらず力強さを欠いており、予断を許さない状況が続いております。

当広告業界におきましても、わが国経済の動きを反映し広告需要が大きく落ち込んだままの状態が続き、加えて当社が主力とするテレビコマースの需要は、メディアの新しい展開による広告媒体の多様化等の影響もあり更に厳しい状況となっております。

このような環境の中にありまして、当社グループでは、グループ各社の組織を挙げて業績の維持・向上に向けて鋭意努力してまいりました。前連結会計年度の下半期にグループ入りした㈱シースリーフィルムの寄与及び子会社各社の健闘がありました。しかし、「自動車」「電気機器」等の大型作品の受注減少の影響から当社の落ち込みが大きく、売上高は前年同期を下回りました。家賃等種々の経費削減策の効果も本格的には第2四半期以降となることから、これまでの第2・第4四半期に傾斜しがちな売上高に対し費用は第1・第3四半期に膨らみがちという収益パターンから脱却できず、利益的には前年同期同様に低調なものとなりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高28億9百万円(前年同四半期比84.3%)、営業損失1億4百万円、経常損失1億6千万円、四半期純損失1億2千1百万円でした。

なお、主要部門別の営業状況は、映像制作事業部門が売上高26億9百万円(前年同四半期比84.5%)、その他の事業部門が売上高2億円(前年同四半期比82.0%)でした。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の資産合計残高は162億8千3百万円(前連結会計年度末比3億7百万円減)となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の減少等によるものです。

負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の負債合計残高は76億2千6百万円(前連結会計年度末比33万円増)となりました。これは、主に借入金の増加、支払手形及び買掛金の減少等によるものです。

純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の純資産合計残高は86億5千6百万円(前連結会計年度末比3億7百万円減)となりました。これは、主に利益剰余金の減少等によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ、4千9百万円増加し16億3千3百万円となりました。これは、主に財務活動による収入が営業活動及び投資活動の支出を上回ったことによるものです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、4億9千7百万円(前年同四半期比1億4千6百万円増)となりました。これは、主に仕入債務の減少、たな卸資産の増加及び前年同期には役員退職慰労金の支払いが発生したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億8千5百万円(前年同四半期比1億2千3百万円増)となりました。これは、主に投資有価証券の取得等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、7億3千3百万円(前年同四半期比2億5千2百万円増)となりました。これは、主に長期借入金の増加等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、最悪期は脱しつつあるも、欧米経済の早期回復が期待し難い状況にあり、かつ国内需要も弱いことから、まだまだ停滞が続くものと予想されます。当然のことながら、企業・家計共により慎重な行動となると思われます。

広告需要は、冷え込んだまま推移するものと思われます。一方、映像制作業界を取り巻く環境も広告媒体の多様化で変わりつつあり、当社のようなワンストップサービスに対応できる体制の整った制作会社への発注傾向が強くなっております。

引き続き積極的な営業活動を展開するとともに制作原価率の低減を図る等経費の節減に努め、平成21年5月20日決算発表時に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期業績の達成をめざしてまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

原価計算の方法

年度決算では実際原価計算によっておりますが、四半期決算では社内経費については予定価格を適用しており、これにより生じた原価差異を仕掛品と売上原価へ配賦しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,677,613	1,625,377
受取手形及び売掛金	6,288,606	6,891,936
仕掛品	590,146	468,725
貯蔵品	24,294	25,633
その他	338,889	313,064
貸倒引当金	△9,505	△13,709
流動資産合計	8,910,045	9,311,028
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,566,073	3,566,073
その他(純額)	1,429,741	1,429,266
有形固定資産合計	4,995,815	4,995,340
無形固定資産		
のれん	179,977	190,564
その他	130,794	141,341
無形固定資産合計	310,772	331,905
投資その他の資産		
投資有価証券	783,929	725,157
その他	1,438,583	1,382,959
貸倒引当金	△155,212	△155,223
投資その他の資産合計	2,067,300	1,952,893
固定資産合計	7,373,888	7,280,139
資産合計	16,283,933	16,591,168
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	840,313	1,528,952
短期借入金	3,198,142	2,728,391
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	11,162	258,898
賞与引当金	56,499	100,740
役員賞与引当金	750	—
その他	558,503	555,600
流動負債合計	4,685,371	5,192,582
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	2,597,166	2,141,158
長期未払金	147,304	5,869
退職給付引当金	125,486	87,587
役員退職慰労引当金	35,415	161,053
負ののれん	17,999	19,569
その他	8,213	8,798
固定負債合計	2,941,585	2,434,036
負債合計	7,626,957	7,626,618

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,323,900	3,323,900
資本剰余金	3,944,754	3,944,754
利益剰余金	2,175,508	2,488,035
自己株式	△879,020	△878,530
株主資本合計	8,565,142	8,878,159
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,063	△1,067
評価・換算差額等合計	18,063	△1,067
少数株主持分	73,770	87,456
純資産合計	8,656,976	8,964,549
負債純資産合計	16,283,933	16,591,168

(2)【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	3,331,701	2,809,600
売上原価	2,986,721	2,445,012
売上総利益	344,979	364,588
販売費及び一般管理費		
役員報酬	101,431	82,153
従業員給料	82,450	129,066
賞与引当金繰入額	4,514	7,688
役員賞与引当金繰入額	1,250	750
退職給付費用	3,984	11,771
役員退職慰労引当金繰入額	8,959	17,993
のれん償却額	—	10,586
その他	173,547	209,250
販売費及び一般管理費合計	376,137	469,260
営業損失(△)	△31,157	△104,672
営業外収益		
受取利息	301	130
受取配当金	2,316	2,223
為替差益	1,852	965
受取保険金	821	554
負ののれん償却額	1,570	1,570
その他	3,489	2,189
営業外収益合計	10,351	7,632
営業外費用		
支払利息	20,172	23,554
持分法による投資損失	2,595	34,844
その他	2,822	4,803
営業外費用合計	25,589	63,203
経常損失(△)	△46,395	△160,243

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
特別利益		
貸倒引当金戻入額	11,104	5,070
投資有価証券売却益	—	16,977
特別利益合計	11,104	22,048
特別損失		
固定資産除却損	110	138
投資有価証券評価損	22,317	—
会員権評価損	2,500	—
貸倒引当金繰入額	4,500	—
役員退職慰労金	129,615	—
特別損失合計	159,043	138
税金等調整前四半期純損失(△)	△194,333	△138,333
法人税、住民税及び事業税	2,597	2,807
法人税等調整額	△36,265	△6,357
法人税等合計	△33,667	△3,550
少数株主損失(△)	△12,444	△13,686
四半期純損失(△)	△148,221	△121,096

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△194,333	△138,333
減価償却費	91,673	75,612
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△16,977
のれん償却額	—	10,586
持分法による投資損益(△は益)	—	34,844
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,604	△4,216
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,159	37,898
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△109,224	21,666
賞与引当金の増減額(△は減少)	△53,156	△44,240
受取利息及び受取配当金	△2,617	△2,353
支払利息	20,172	23,554
為替差損益(△は益)	△7	390
売上債権の増減額(△は増加)	629,239	600,089
たな卸資産の増減額(△は増加)	△447,560	△120,081
その他の資産の増減額(△は増加)	△6,714	△12,464
仕入債務の増減額(△は減少)	△298,786	△688,638
その他の負債の増減額(△は減少)	291,339	△14,162
その他	4,172	1,348
小計	△88,567	△235,474
利息及び配当金の受取額	2,601	2,345
利息の支払額	△18,744	△22,823
法人税等の支払額	△246,570	△241,693
営業活動によるキャッシュ・フロー	△351,280	△497,645
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,678	△54,831
無形固定資産の取得による支出	△1,801	△1,323
投資有価証券の取得による支出	—	△150,000
投資有価証券の売却による収入	—	105,317
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△4,596	△85,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,076	△185,903
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	660,000	530,000
長期借入れによる収入	300,000	630,000
長期借入金の返済による支出	△235,079	△234,241
リース債務の返済による支出	—	△584
自己株式の取得による支出	△351	△490
配当金の支払額	△243,323	△191,430
財務活動によるキャッシュ・フロー	481,246	733,254
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	△390
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	67,897	49,314
現金及び現金同等物の期首残高	910,811	1,584,382
現金及び現金同等物の四半期末残高	978,708	1,633,696

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

映像制作事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 受注及び販売の状況

部門別売上高明細表

(単位:千円、%)

		前年同四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		当四半期 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
CM作品	オリジナル	2,217,004	66.5	1,855,248	66.1	10,904,547	65.0
	改訂	151,827	4.6	93,895	3.3	429,737	2.6
映像作品		289,259	8.7	266,096	9.5	2,476,397	14.8
その他	プリント	228,076	6.9	198,874	7.1	908,571	5.4
	企画等	200,902	6.0	194,998	6.9	919,253	5.5
映像制作事業		3,087,070	92.7	2,609,112	92.9	15,638,508	93.3
その他の事業		244,631	7.3	200,487	7.1	1,127,307	6.7
合計		3,331,701	100.0	2,809,600	100.0	16,765,815	100.0

部門別受注状況明細表

(単位:千円)

		前年同四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		当四半期 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
CM作品	オリジナル	1,280,436	990,632	1,431,218	369,250	9,770,627	793,280
	改訂	106,377	28,050	46,795	1,400	404,737	48,500
映像作品		330,748	111,413	403,203	226,899	2,490,265	89,792
その他	プリント	228,076		198,874		908,571	
	企画等	280,671	86,468	200,417	18,450	924,585	13,031
映像制作事業		2,226,310	1,216,563	2,280,508	615,999	14,498,787	944,603
その他の事業		244,631		200,487		1,127,307	
合計		2,470,941	1,216,563	2,480,996	615,999	15,626,094	944,603

(2) 経営指標等の状況

平成22年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (21年4月~21年6月)	第2四半期 (21年4月~21年9月)	第3四半期 (21年4月~21年12月)	第4四半期 (21年4月~22年3月)
売上高	2,809,600			
売上総利益	364,588			
営業損失	104,672			
経常損失	160,243			
税金等調整前四半期(当期)純損失	138,333			
四半期(当期)純損失	121,096			

平成21年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (20年4月~20年6月)	第2四半期 (20年4月~20年9月)	第3四半期 (20年4月~20年12月)	第4四半期 (20年4月~21年3月)
売上高	3,331,701	7,684,260	11,164,502	16,765,815
売上総利益	344,979	969,228	1,440,467	2,133,089
営業利益(損失)	31,157	253,909	291,430	432,308
経常利益(損失)	46,395	224,796	230,643	388,875
税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)	194,333	56,321	30,990	51,638
四半期(当期)純損失	148,221	85,876	181,181	289,648

平成20年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (19年4月~19年6月)	第2四半期 (19年4月~19年9月)	第3四半期 (19年4月~19年12月)	第4四半期 (19年4月~20年3月)
売上高	3,250,467	7,884,330	11,711,828	17,250,438
売上総利益	438,339	1,142,401	1,652,576	2,215,011
営業利益	82,734	480,129	675,216	839,032
経常利益	78,632	455,301	633,464	781,343
税金等調整前四半期(当期)純利益	80,728	476,169	648,163	727,221
四半期(当期)純利益	2,334	188,640	253,175	277,433